

K師の重賞本命と見解 『中山牝馬S』

中山牝馬ステークス

本命はシングフォーユー。

母父がロベルト系のシンボリクリスエス。
ノーザンテーストとリアルシャダイも持つ減速要素耐性の高い血統。

近親のシングウィズジョイも減速要素が多い
非根幹距離のエリザベス女王杯で2着。

大型馬が走りやすいレース。
近2走の体重も490キログラム以上とメンバー中では大型なものも好材料。

内枠で脚をタメることで能力を発揮する馬。
前走の白富士Sは主流の能力が要求される
東京芝の2000mだったことも合いませんでしたが、
外枠も能力発揮には大きな障害になりました。

2走前、3走前は非根幹距離の芝1800m
いずれも5番ゲートより内枠。
4、5走前は、芝1800mでしたが、外枠。

軽い馬場も向く馬です。

ミスニューヨークも父、母父ともに非根幹距離で好成績。
前走同様のパフォーマンスを発揮できるでしょう。